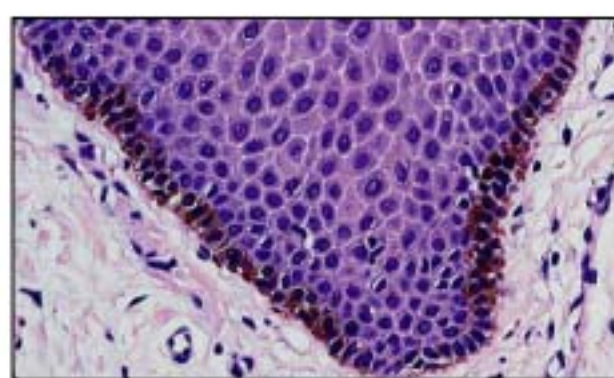


粘膜上皮が肥厚し、先端部に色素性病変が形成されている。



色素細胞様細胞が胞巣を形成することなく増加しており、メラニン沈着も目立つ。

皮膚病理倶楽部

NPO法人 皮膚病理発展推進機構と、札幌皮膚病理診断科では、皮膚病理が学べるコミュニティを運営しています。

入会して、ID・パスワードを入手すると、様々なコンテンツが閲覧でき、皮膚病理を学ぶことができます。公開中のコンテンツはこちら→

症例名	No.
1. 皮膚病変の鑑別診断 (Lentigo, Melanotic macules of the lip)	No. 1100
2. 皮膚病変の鑑別診断 (Lentigo)	No. 1101
3. 皮膚病変の鑑別診断 (Lentigo)	No. 1102
4. 皮膚病変の鑑別診断 (Lentigo)	No. 1103
5. 皮膚病変の鑑別診断 (Lentigo)	No. 1104
6. 皮膚病変の鑑別診断 (Lentigo)	No. 1105
7. 皮膚病変の鑑別診断 (Lentigo)	No. 1106
8. 皮膚病変の鑑別診断 (Lentigo)	No. 1107
9. 皮膚病変の鑑別診断 (Lentigo)	No. 1108
10. 皮膚病変の鑑別診断 (Lentigo)	No. 1109
11. 皮膚病変の鑑別診断 (Lentigo)	No. 1110
12. 皮膚病変の鑑別診断 (Lentigo)	No. 1111
13. 皮膚病変の鑑別診断 (Lentigo)	No. 1112
14. 皮膚病変の鑑別診断 (Lentigo)	No. 1113
15. 皮膚病変の鑑別診断 (Lentigo)	No. 1114
16. 皮膚病変の鑑別診断 (Lentigo)	No. 1115
17. 皮膚病変の鑑別診断 (Lentigo)	No. 1116
18. 皮膚病変の鑑別診断 (Lentigo)	No. 1117
19. 皮膚病変の鑑別診断 (Lentigo)	No. 1118
20. 皮膚病変の鑑別診断 (Lentigo)	No. 1119

皮膚病理図鑑

各症例の色々なパターンを紹介しています。所見の確認をしながら、診断の根拠を探ることができます。



本日の症例・Virtual slides Box
 典型症例を日替わりで紹介、アノテーション機能で所見の解説つきです。過去の症例はslide Boxに保管されいつでも閲覧できます。

Dr高橋コレクション

消化管疾患に伴って出現する皮膚症状を紹介しています。会員からの情報を掲載するスペースもあります。



さらにコンテンツも拡充の予定です。どうぞ楽しみに



入会はホームページから
<http://www.npo-jdpo.org/dermpath-club/dermpathclub-top.html>

セミナー情報

皮膚病理講座

検索

お申込みはホームページからが便利です

さらに詳しく皮膚病理診断学を学びたい方にはこちら！

第2回 皮膚病理講座 診断編 「皮膚病理診断への第一歩」 (東京)

日時 2009年11月22日 (日) 10時~17時 11月23日 (月祝) 9時~16時

会場 日本医科大学 第3講堂 (教育棟3階)

- ・各種皮膚疾患の病理組織像を理解する。
- ・皮膚病理診断学の3要素、診断基準項目、診断のてがかり、そして鑑別診断を具体的に把握する。
- ・「絵あわせ診断法」のために必要な病理組織像を覚え、「パターン分類とアルゴリズム分析診断法」を理解する。

発行：札幌皮膚病理診断科

〒001-0018 札幌市北区北18条西3丁目2-21 TEL: 011-756-4810 FAX: 011-756-4842

e-mail: office@sapporo-dermpath.com website: <http://www.sapporo-dermpath.com> 編集担当：高野 敦子